新記録が続出

開港記念マラソン大会

「第五回開港記念マラソン大会」が、去る十月二十七日、小雨降る中で、市民、市内に勤めておられる方々百六十四人が参加して行なわれました。コースは、松浜中学校から東港までの十キロ、競争は一般男子各年代別十キロ、一般女子二キロ、それに中学校男女一校一チームの五区間駅伝方式十キロ。みごと全員完走しました。

全員が完走

ことしは、新記録が続出。一般男子三十歳、四十歳、五十歳~五十五歳と中学校女子の部に新記録が出、激しいレースが展開されました。

折りしも当日は、松浜中学校の文化祭で、学校は、生徒や父兄で大にぎわい。バザーでは、だいふくやおすしが飛ぶように売れ、売り場を担当していたお母さんたちも、その売れゆきにびっくりしどうし。

マラソンのスタート時刻が近づくと、校内放送され、たくさんの人々がスタート地点に声援にかけつけ、今までにない熱気にあふれていました。選手たちは、緊張のおももちの中にも、おおはりきりで、スタート時刻まで、体をほぐしたり、足ならしをしたり…。

選手同志も、五回目の開催ともなると、お互いに顔なじみになり「やあ!また会いましたネ」「がんばりましょう!」と、声をかけあい、なごやかなムードをかもしだしていました。

レース中は、小雨降る中、黙々と自己のペースの配分を考えながら走り続ける選手、選手。当日、競馬があって、コースの県道新潟~村上線は、車がいっぱい。その間をぬっての競技となりました。

中学生の他校への対抗意識はたいへんなもの。「今年こそは△△中学には負けられないぞ!」「今年こそは優勝だ!」—と、若さでたぎるエネルギーで、ファイトをむき出しにしていました。

十キロを最高三十四分でゴールする者もいれば、七十七歳の森本良作さんの八十一分まで、記録もさまざま。しかし全員完走でした。

上位入賞者(校)は、次のとおりです。(敬称略)

〈一般の部—男子〉

十歳代 ▽一位 達田道春(36分26秒 本馬越)▽二位 金子隆人(36分45秒 三和町)▽三位 根立雅明(36分52秒 女池)

二十歳代 ▽一位 浜端俊行(34分42秒 古町通)▽二位 高見順一(34分47秒 窪田町)▽三位 安藤伸朗(35分49秒 水道町)

三十歳代 ▽一位 古俣正治(35分12秒 五十嵐二の町)▽今田修(36分34秒 寺尾)=以上大会新=▽三位 小山紀男(37分8秒 卸新町三)

四十歳代 ▽一位 若槻馨(36分3秒 松浜町二)▽二位 清水亮(37分35秒 関屋田町一)=以上大会新=▽三位 今井均(38分47秒 大山一)

五十歳~五十五歳 ▽一位 小貫高久(38分25秒 松栄町)=大会新=▽二位 阿部浩(40分11秒 内野町)▽亀山登(40分39秒 信濃町)

五十六歳以上 ▽一位 古泉正二(41分9秒 中蒲原郡亀田町)▽二位 外山冨三(42分30秒 桃山町)▽三位 伊藤保三(42分41秒 五泉市)

〈一般の部—女子〉

▽一位 長谷川洋子(9分55秒 松浜町)▽二位 池野洋世(11分57秒 米山)▽三位 長谷川幸子(12分24秒 桃山)

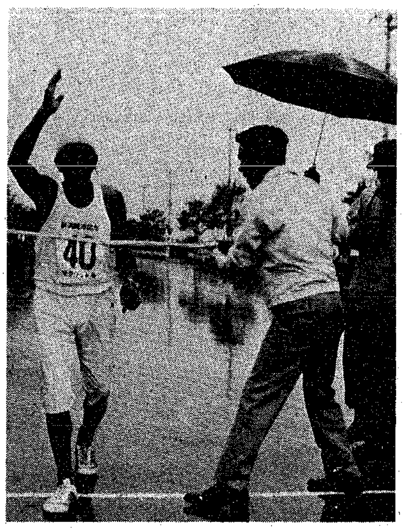
〈中学校の部—男子〉

▽一位 二葉中学校(33分38秒 本間隆晴、丸山和男、本間幹規、渡辺隆一、岩佐裕之)▽二位 関屋中学校(33分39秒 早福和彦、加地正樹、関秀明、栗林京二、琴寄泰隆)▽三位 木戸中学校(33分42秒 長谷川敬、野崎剛亮、小野寺洋一、島名洋幸、佐藤圭喜)

中学校の部—女子

▽一位 木戸中学校(37分45秒 阿部雪子、鷲沢明美、太田和起恵、安島淑子、皆川一美)=大会新=▽二位 大形中学校(39分20秒、山田美千代、若槻隆子、鈴木知恵子、山田孝子、斉藤浩子)▽三位 白新中学校(39分45秒 小池久美子、小林泉、坂下薫、猪股いづみ、籠島ひとみ)

❖ ❖ ❖



81分でにこやかに完走した森本良作さん(77歳)

優勝者の横顔

初出場で優勝された方、二年連続で優勝された方、それぞれ、感概深いことだろうと思います。

おめでとうございました。

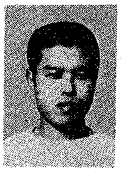
そこで、それらの方々をご紹介しながら、ひと言、マラソンを始めた動機やら、日ごろの練習ぶりなどを混えた感想を語っていただきました。

十歳代 達田道春さん(本馬越 会社員)

市立鏡ケ丘高校の陸上競技部で長距離をやっています。マラソンをやるきっかけは、おにいさんがやっていたからです。大会には二回目から続けて出場しています。

優勝できてうれしいです。先生も一緒に参加しました。一般男子の後についていって、離れないようにしたのがよかったのでしょう。

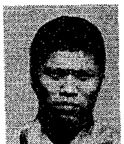
これからもがんばります。



二十歳代 浜端俊行さん(古町通 会社員)

朝六時に起き、海岸沿いを約一時間半くらい走ります。元来スポーツ好きな私は、一人で手軽にお金がかからないスポーツはないかと思い、走ることに決めました。

最初は、三十分くらい走ると疲れましたが、半年くらいになると一時間走っても平気になり、今では三十キロくらいのランニングでも平気です。



三十歳代 古俣正治さん(五十嵐 会社員)

小・中学校時代、いつもビリで運動会が大嫌いでした。中三の校内マラソン大会で上位入賞したのが、マラソンのきっかけです。

二、三年前から、月二十日くらい、八マイル走っています。今後毎日欠かさず、二十四、五キロ走りたいと思っています。今年の大会は体の調子が悪いでしたが、来年はグンと記録をのばしたいです。

四十歳代 若槻馨さん(松浜町 公務員)

昔、長距離の選手で、国体にも出場していました。開港マラソンは初めてです。家が松浜にあるものですから出てみようと思いまして…。

健康保持のため、朝早めに出勤して、西海岸を三キロほど走ります。体に合わせて走れば、十キロは、四十歳以上の人でも、ちょうどいいように思います。

五十歳~五十五歳 小貫高久さん(松栄町 会社員)

一日二十キロ、一か月六百キロメートル走ることを目標に、毎日走り続けています。四年前、太りすぎの体重を減らすのが動機でマラソンを始めました。今では、仕事以外は、松浜から新潟へは、歩いていくなど、徹底しています。

全国の高齢者マラソン大会に出るのが楽しみです。計画を立て徹底的にやらないとざせつしますネ。

女子の部 長谷川洋子さん(松浜町 団体職員)

スキーと登山が好きで、そのために、毎朝六時に起きて、一時間ほど、柔軟体操をしたり、深呼吸したりしながら走ります。

第二回市民マラソン大会以来、市民マラソン大会、西地区市民マラソン大会などに参加しています。

開港マラソンで、二年連続して優勝できて、たいへんうれしいです。

五十六歳以上 古泉正二さん(中蒲 亀田町)

小学校のころから一万メートルを走っていました。青年団の郡、県、神宮大会にも出たことがあります。昭和四十四年の国体を機に現役を退いていました。今回、現役を退いて、勝つ自信を失なっていたので、うれしいです。十七日に行なわれる八王子大会に参加すべく、最下、猛練習を続けています。

青少年補導問題 研究大会

青少年のよりよい成長を願い、その行動や考え方を理解するとともに、家庭・学校・地域での愛護指導のあり方をもとめようと、第十三回新潟市青少年補導問題研究大会を開きます。

▼**期日** 十一月三十日(土)

▼**時間** 午後一時受け付け、一時半から三時まで分科会、三時十分から全体会

▼**会場** 中央公民館

▼**講演** 山梨大学助教授古屋健治氏の「現代青少年の態様と心理」

▼**分科会テーマ** 多様化する問題行動に対しての補導活動のあり方、非行防止のための地域における補導活動のあり方、問題行動のある青少年との相談活動のあり方、問題児を持つ家庭の理解と相談活動のあり方

▼**申込** 十一月二十六日(火)までに所定申込書で青少年補導センターまでお申し込みください 市内西堀通六—八六六、中央公民館内青少年補導センターへ。

スキートレーニング教室

~安全で楽しいスキーのために~

期　日 11月25日、27日、12月2、4、9、11、16、18、20日

時　間 午後6時~9時

場　所 市体育館

内　容 体力テスト、サーキットトレーニング、楽しいゲームとフォークダンス、講演「楽しいスキーの計画のたてかた」、実技指導「スキーのための救急処置」

持ち物 トレーニングに適した服装、防寒着、なわとびのなわ、自転車の古チューブ

申　込 電話または、はがきで、氏名、年齢、性別、勤務先、住所を、市教育委員会体育課スキートレーニング教室係(市内一番堀通3−1陸上競技場内☎66−8111)へ。

手話協力員による職業相談

~ろうあ者のご利用を~

日　時 毎月第2・4金曜日午後1~4時

場　所 新潟公共職業安定所(万代3☎44—0131)

就職をご希望の方、現在の職場になやみをお持ちの方は、お気軽にご利用ください。

1975年版県民手帳「にいがた」を頒布

最新の統計資料や県民必須の便覧を豊富に収録した手帳「にいがた」を頒布いたします。

期　間 11月15日~12月14日

価　格 1冊　170円

場　所 市企画調整課(市役所3階)

家事家計講習会

テーマ・インフレの中の家計簿の役割

日時・会場

・ 11月21日　午前10時~12時半　新潟相互銀行寺尾支店

・ 11月22日　午前10時~12時半　県医師会館

会　費 150円

託　児 100円(医師会館のみ)

内　容 家計簿の役割、育ち盛りの子供のいる家計の実例、食費の工夫 衣服費の工夫、幼児服のリフォーム

銃砲刀剣類登録審査会

期　日 11月15日

場　所 県下越婦人会館(白山浦1)

持参する物 ① 登録を受けようとする銃砲刀剣類の「現物」、所轄警察署から交付を受けた「銃砲刀剣類発見届出受理証」 ② 登録手数料1件につき、500円分の「新潟県収入証紙」 ③ 印かん

人権擁護委員

次の問題でお困りの方は、安心して、お気軽にその自宅へ相談におでかけください。

私的制裁、人身売買、村八分、教育を受ける権利の侵犯、強制圧迫、酷使虐待、差別待遇、生活権の侵犯、そのほかお困りの問題

◀ 若杉吉弥　五十嵐2の町8703

◀ 里村　純　曽川甲287

◀ 山崎直一　西山469—2